

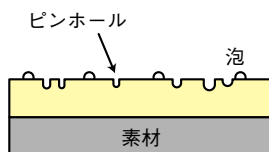
# 3・1 ピンホール、ワキ、泡

## 現象と原因

〔現象〕 ●塗膜に針(ピン)で突いたような小穴ができたり泡状の小さなフクレができる。

〔原因〕 ●塗膜中の溶剤が表面乾燥途上に急激に蒸発し、その跡が穴や泡となり残る。

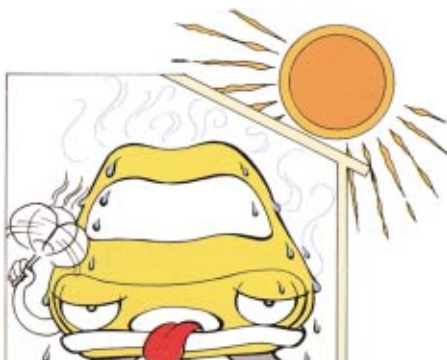
(部品のコーナー部など、留りやすい個所に発生しやすい。)



## 起きる要因

### 環境

- 温度が高い
- 風速が速い



### 設備・機器

- 急激な加熱
- エア中の水分



### 塗装作業

- 吐出量が多い
- 厚塗り
- パテの素穴
- 吹付圧が低い
- 粘度が高い
- セッティング不足



### 使用誤り

- シンナーの選定不適(蒸発が速すぎる)



## 対策と処置

〔対策〕 ●不必要な厚塗りをさける。  
●加熱は徐々に升温させ、溶剤の急激な蒸発をさける。  
(セッティング～予備乾燥～本乾燥)

〔処置〕 ●ピンホール個所を研ぎ落とし、再塗装する。